

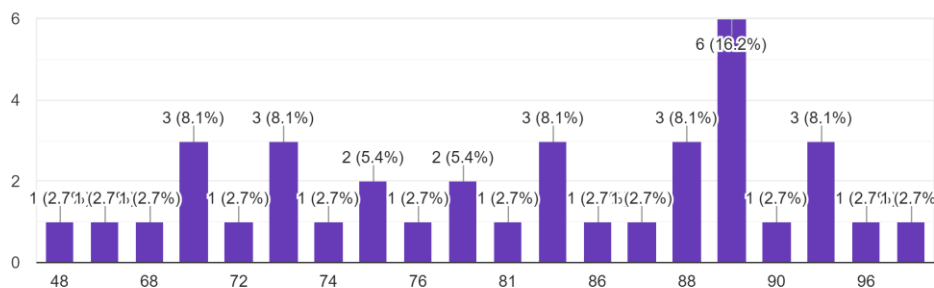
2022年度東京清陵会総会イベント参加者アンケート結果

当番幹事学年 89回生 （報告者 吉中宏子）

回答数 37件（48回生～96回生）

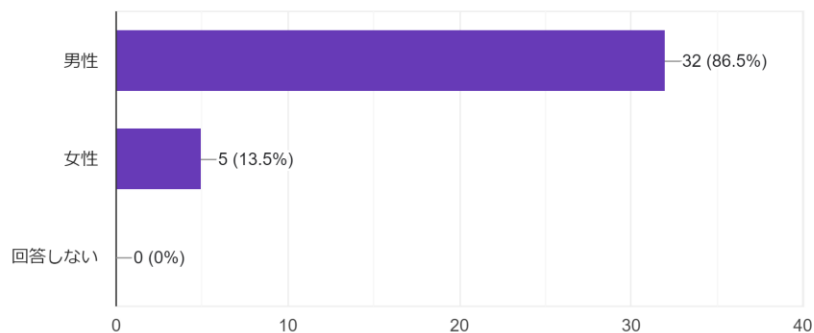
何回生ですか？数字のみ半角にてお書きください

37件の回答



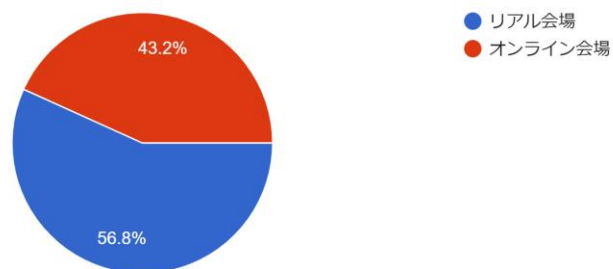
差し支えなければ性別をお書きください。

37件の回答

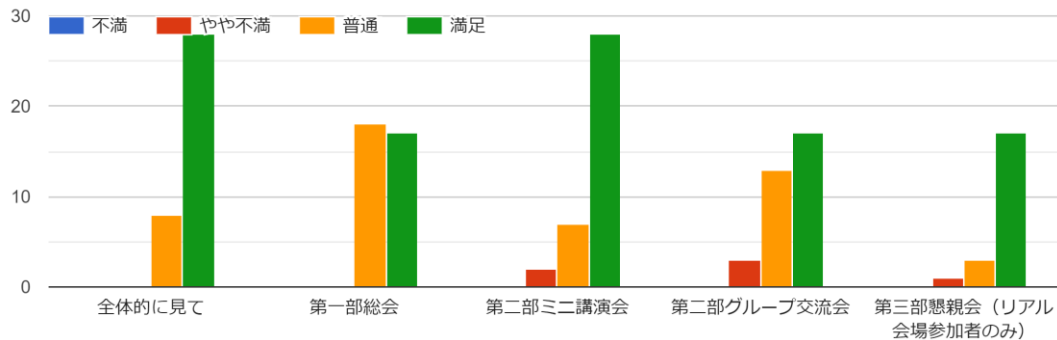


今回の参加形態を教えてください

37件の回答



今回のイベントの満足度は？それぞれ一つお選びください



◆特に印象に残っていること、感想などお書きください◆

- ・ハイブリットの形式で、準備も大変だったと思います。幹事の皆さま、お疲れ様でした。
- ・全体通じて、流れもはっきりしていたので、よかったです。
- ・馴染みあるプロの演奏を聴ける機会が得られて感謝です。
- ・久しぶりにリアル開催、ハイブリッドも初挑戦ご苦労様でした
- ・諸先輩方とリアルでお会いすることができ、今も変わらずエネルギーギッシュな活動をしていることに興奮しました。
- ・時間を感じさせない、良い構成だったと思います
- ・バラエティに富んだ講演内容、清陵 OB・OG の多様さが印象に残りました
- ・ハイブリッド開催という新たな試みに感動した
- ・私は関西支部からの参加です。今井さんは関西支部の総会にも参加いただきました。世界的な研究をされておられることを確認でき感激しています。
- ・3年振りのリアル開催は、感無量でした。特に第三部懇親会は最高齢の48回生の鈴木さんや、心理カウンセラーの64回生の内田さんらの先輩と同席となり、親しくお話をさせて頂き高説を拝聴し、自身の成長の「研鑽」の機会となりました。また遅しく人生を歩まれている89回生の敦賀不二佳さんとも同席頂き、後輩から啓発を受けました。今回は懇親会の時間も十分とって頂き、満足致しました。
- ・多様性を感じられた。個人のエネルギーの大切さも実感できた。
- ・やはりリアル参加が楽しかった。ミニ講演会もポイントをコンパクトに述べていて、良かった。グループ交流会は異なる年代間で話ができることは良いと思う。
- ・間仕切りが邪魔で同じテーブルでも会話が困難だった。
- ・リアルで会おうと時の過ぎるのを忘れる。楽しかった。

- ・リアル参加で先輩方とお話しできたのは楽しかった。やっぱりマスクをしながらの会話は聞き取りにくいかったです。
- ・交流会の企画は、オンラインのメリットを生かしていると感じた。
- ・やはり皆さんにお会いできるのが何よりです。
- ・演奏の音が聞こえない、理由はあるでしょうが、会合の場で、あってはならない事です。次の幹事に再発防止を伝えて下さいました
- ・コロナ禍の中、会場で参加ができました。多様な方法で開催されたこと敬意を表します。
- ・ミニ講演会は面白かった。グループ交流会はもう少し（10～20分）時間が長くてもよかった。オンラインでは一部聞き取りにくい個所があったのが残念だった。
- ・久々のリアル開催で、壇上で話された方、リモートで話された方のどの人のお話しもとても心に残りました。
- ・グループ交流は時間が短かった、お互いをよく理解するまでに、終わってしまいました。
- ・グループ交流で、操作慣れしていない方へのフォロー不足かマイク、カメラオン・オフ後もお話しの聞け無い方がおられた。
- ・はじめてのハイブリッド開催、まずはうまくいったのでは
- ・運営側(89回生)の視点ですが、第1部で挨拶された役員の方のお話が長過ぎて、心配しました。
- ・スマホの小さな画面ながら通しで見ることができ、じっくりではないながら流れや雰囲気は感じ取れ、ハイブリッド開催ならではの参加体験となりよかったです。89回生の反省会を聞いて、技術連携や皆様のチームワークで実現したという事がわかり、感謝です。
- ・幹事も参加者も全員が真剣であった
- ・3年ぶりに会場にて皆さんと会えたこと。
- ・会場音声の不具合、リハーサルはきちんと実施しましたか？
- ・参加者としての感想と、運営スタッフとしての感想がありますが、参加者としては、あらためて清陵高校が誇れる母校であること、またミニ講演会等同期・清陵OBOGの活躍を知ることができ、とても満足しています。運営スタッフとしては、同期のみんなとオトナの清陵祭感覚で楽しめたことには、大変満足していますが、個人として、もう少しできたかな？という部分もあり、そこは、後輩達に引き継ぎしたいと思います。

◆89回生の4組の発表について、印象に残ったこと感想などお書きください◆

- ・89回生の、経済、医学、文化など様々な方面での活躍ぶりがよくわかる内容でした。特に「みかたら」、YouTube見てみたいと思います。
- ・発表時間が短い、ぜひ勉強会で再度聞きたい。

- ・多様な分野での同期が、いきる、証を示していました
- ・様々な活躍の仕方があるのだなぁとたった4組で多様性を感じました。
- ・多様性があってよかったと思います
- ・今井さんの発表はもっとゆっくり聞きたい。金子さんの発表はもっと専門的な話が聞きたい。
- ・タイムリーな話題から、海外の話題まで多様性を感じられた
- ・「清陵魂」を「自反而縮雖千萬人吾往矣」と簡潔にのべたこと。
- ・特に印象に残ったのは、飯田茂美さんの発表です。多分、大変素晴らしいことをされているとは思いましたが、難解で理解しがたかったですので、もう一度分かりやすくゆっくりお聞きしたいです。
- ・多様性を感じられた。個人のエネルギーの大切さも実感できた。
- ・ポイントを押さえた講演で良かった。歌曲は音響環境に問題がありましたが、内容としては満足です。
- ・様々な分野でご活躍されている様子に感服しました。
- ・もう少し各自の講演に時間が取れても良かったと思う。
- ・個性的に過ごす生き方を共有できて面白い。仕事を通じて研鑽している生き方に興味がある。
- ・金子さんの講演：海外から見た日本の様子を知ることができてよかった
- ・琵琶湖周航の歌、おもわず、口ずさんでいました。
- ・多方面で活躍されておられ、改めてうれしいことです。
- ・印象的でした、飯田さんには惹かれました。
- ・マレーからの金子さんの現地からのレポート。日本の強みのご紹介
- ・知識が得られるもの（今井さん）やリラックスできるもの（橋爪さん、白石さん）などバラエティーに富んでいてよかった。
- ・いづれも面白かったが、特に金子さんの話に励まされた気がします。日本の世界的な位置づけが下がってしまっているような報道ばかりですが、そんなランキングなどを気にせずまだまだ日本の力を発揮できる！と感じさせてくれました。金子さんにはこれからもシンガポールから日本全体を鼓舞してほしいと思いました。
- ・良かった、もう少し ZOOM 発信の扱いに慣れると良かったが、まあ大変な時期によくされました。
- ・個人的に、飯田さんのみくさのみたからのご講演は良かったと思います。
- ・発表に対する感想で、コロナ禍であっても親との対面の機会は失われたくない。との発言が有り身につまされた。
- ・皆さんユニークなご活躍をされていますね
- ・飯田さんでしたか、ああいう活動は魅力的です
- ・バラエティに富んでいて、とても興味深かった。金子哲哉さんには、昨今の国際情勢(ロ

シア、中国の動向)を踏まえた東南アジアの状況について、話をきいてみたいです。

- ・例年の内容はよくわかりませんが、様々な分野からの出し物が盛り沢山で楽しかったです。
- ・意欲 積極的な姿勢
- ・様々な分野で同窓生が活躍していること。
- ・オンラインの有効性。
- ・『身体の動かし方次第で必ず心身が健康になります』という発言は、薬事法違反です。講師の方には十分に配慮された発言を望みます。『身体の動かし方次第で健康になる方もいます』的な言い回しにするべきだったと思います。
- ・皆さん、それぞれ活躍されていること、同期として、とても嬉しく思い、また、刺激になりました。
- ・ユニークな方に自由に公演させてあげたかった

◆123 回生「あるくとーふ」について感想をお書きください。◆

- ・音楽性がとても高くて、ポップでナイスなバンドだと感じました。自分も音楽活動をやっていたので、清陵生だった頃と皆さんと同じ大学の頃を思い出しました。応援しています。
- ・応援してきます。
- ・同窓会としてコンサートツアー企画など応援しましょう
- ・時代を感じました。応援したいです。
- ・将来が楽しみです
- ・見るたびにうまくなっている。メンバーそれぞれの音楽の趣味が違いそうなのに、なぜかかみ合って化学反応を生んでいるところが面白い。
- ・音楽には、あまり詳しくないが、歌われた新曲は私の好きな曲調であった
- ・清陵生、幅広く頑張っていることに感心しました。...
- ・今の時代にはマッチしていると思いますが、よく歌詞が聞き取れず年代差を痛感しました。演歌に共感の高い世代には、パンチ不足に思えました。
- ・元気いっぱい楽しそうでした
- ・いよいよ清陵でも現代の若者の一側面を表現するグループが出てきたか、と感慨深い。
- ・よく分からない
- ・エネルギーを感じた。
- ・同世代の娘が知っていて驚いた。メジャーになるにはプロデューサーやパトロンが必要かと思う。才能や情熱だけでは難しいかと。もっと強烈な個性が必要だと思う。
- ・今までに無い発想方法であり、大変、参考になった。詳細について聞いてみたい。

- ・こんなに素敵な音楽で頑張っている後輩を見られて逆に元気をもらいました。
- ・特になし。
- ・時代を感じます。硬軟相交え、新たな潮流なのでしょう。
- ・ご活躍下さい
- ・楽しそうであったが、世代に相違を感じました。
- ・若い同窓生の発表があったのはよい。同窓会というと、参加者の多くが年長者であり、若い人の参加が増えるとよい。
- ・初々しくてフレッシュ！出来る限り応援していきたいです。
- ・頑張ってね。昔の清陵の枠をしっかりと越えましたね。
- ・良いですね。他の楽曲も聞いてみたくなりました。
- ・わたしが現役のころからバンド活動をしているひとはけっこういました「あるくと一ふ」、がんばって経験を重ねてください
- ・当日は退席しましたが、YouTube チャンネルなどを拝見し、才能にあふれたバンドだと感じました。大成すると思います。
- ・噂には聞いていましたが、元気で楽しみな若い世代の演奏が聴けてよかったです。
素晴らしい 50歳下ですか・・・ 継続してください
- ・ブレイクする予感を感じました。
- ・全員の演奏力はかなり高いと思います。が、楽曲のメロディが平坦で、ベースとドラムのテクニックがなければ、盛り上がりが無い構成になりかねないと思いました。古臭く思えても、やはりもっとメロディアスな曲作りを意識して欲しいです。せっかく高い演奏力があるのに、このままでは、他の J-POP バンドや J-ROCK バンドから頭一つ抜けるのは難しいのでは無いかという印象を持ちました。
- ・自分の大学時代と比べると、学業とバンド活動の両立、素晴らしいと思いました。さらに飛躍して欲しいです。
- ・すばらしい演奏でした

◆第一部総会の感想をお書きください◆

- ・両角新会長に期待しています。
- ・ほぼ時間通りでほっとしています。論点なければ、このくらいの簡略でよいかと。
- ・背景にご尽力されている方々がいることを感じました
- ・予定通りで良かったと思います
- ・もう少しわかりやすく説明したほうが参加感があります。
- ・スムーズで良かった
- ・東京同窓会のコロナ禍における頑張りに感心しました。

- ・より短く工夫されて良かったです
- ・スムーズで良かった。
- ・スムーズな進行で良かったと思います。
- ・やや時間がかかり過ぎの印象あり。
- ・お硬い感じだがこれはこれで必要かと思う。
- ・無事に終了することが重要なので滞りなく終わってよかったと思います。
- ・原会長のご退任は、残念です。
- ・会長の挨拶（人との出会いの大切さ）
- ・議事内容は事前に「東京清陵会だより」を閲覧していたので、この程度の時間でよい。
- ・原会長のお話が大変心に残りました。リアル開催をどうして再開されたかったか、その気持ちが良くわかりました。そしてコロナで大変な時期の同窓会活動を継続してこれたのも原会長のけん引力があったからこそ、と思い感謝の気持ちが増しました。こちらを参照してください。

https://docs.google.com/spreadsheets/d/11S6Ivp9ZUoDhcmKgPY84jiIuiQWW9EijWO8hUrZhX_k/edit?usp=sharing

- ・スマホで資料を見たり、お話を聞くのが意外とわかりやすかったです。
- ・原 会長 お疲れさまでした
- ・特にありません。
- ・申し訳ございません。遅刻したので参加しておりません。
- ・東京同窓会の役員の皆様の想いを知ることができた貴重な機会でした。

◆第二部ミニ講演会の感想をお書きください◆

- ・大変興味深い話でした。みたからを開けるか検討します。
- ・多岐にわたる内容で興味深く拝聴致しました。また、視野が広がったと感じています。
- ・時間バランスも調整、多謝。ハイブリッドは経験でノウハウを積みましょう。
- ・面白かったです
- ・色々なお話をお聞き出来て有意義でした
- ・人数減らして1人ずつを長くしたほうが満足度は高そう。
- ・多様性のある人財を選択されていて大変良かった
- ・世界的にしかも多様な分野で清陵 OB の活躍、凄い！！ですね。現役にも伝えたいですね。
- ・改めて清陵の卒業生の多士済々振りに感激致しました。
- ・多様性の宝庫

- ・前述しているが、要点がまとまっていてよかった。長い講演時間(30分以上)よりはこの方がいろいろ聞けて良い。
- ・様々な分野でご活躍、感服しました。
- ・もう少し質疑応答の時間が取れたら良かった。
- ・新たな刺激となり楽しい。
- ・楽しく拝聴させていただいた。
- ・各方面の方からの講演会は、こういった場でないと聞けない内容ばかりで面白かったです。
- ・良い企画だと思います。
- ・リハーサルされていたのですが、一部残念な状況がありました。こうしたトラブルは必ず起きうることで、システムを必ず二重三重にしておくことが求められます。良い経験と思い、原因を調査し引き継いでいただければと思います。
- ・運営が難しい中、司会はてきぱきと進行していたと思う。
- ・1番の今井さんの話は新しい知識を与えてくれた。高校の同窓会なので多様な分野の人の話を聞けるのがよい。大学の同窓会なら学部にもよるが、特定の領域の話が多くなる。
- ・もう少しそれぞれのお話が聞きたかった。とはいえ時間制限もあるので…
- ・もっと長く拝聴したい講演ばかりでした。講師の皆さんが、時間に制約され、話を端折っている感じがしました。いろいろな方のご講演が聴けるのは、素晴らしいことですが、お一人あたりの持ち時間が少なくなるのが、残念でした。
- ・同じ場所で学んだ仲間の話しは良い刺激になりました。
4名、お一人当たりの時間が短かったように思います 限られた時間の場合事前にアジェンダ（または歌う曲目と解説）を配布するとか人数を絞るとかして講師と聴き手との双方向コミュがとれたらもっと印象に残るものになったかと
- ・講演の内容が色々な分野で、それぞれの人がきちんと見やすくまとめて下さり、勉強になったり驚いたりで、イキイキした内容で充実していました。
- ・色々な分野での活躍に同窓生として誇りに思います
- ・4組はやや多すぎたのではと感じました。
- ・薬事法違反の発言はいただけない。
- ・皆さん、刺激になる素晴らしい発表だと感じましたが、あらためて飯田茂実くんの講演（お話）は時間をかけて聞いてみたいと思いました。

◆第二部グループ交流会の感想をお書きください◆

- ・89回生の皆さんありがとうございました。

- ・年次の離れた先輩のお話、共感できることも多く、よい機会でした。
- ・斜め前の声が聴きとりにくかったですが、何とか聞き取りました
- ・先輩方と交流できる貴重な時間でした。声がほとんど聞けず残念でした。もう少し時間も欲しかったです。
- ・マスクにアクリル板と声が聞き取り辛い所がありました
- ・つuitate、マスクのため、会話がききにくかった。来年はつuitateなしがよいです。
- ・年齢差のある交流が出来て同窓会ならではの良かった
- ・初めてお会いする同郷の先輩と懐かしい話が出来ました。時間が足りないですね。
- ・全体の時間の制約がありますので難しいでしょうが、この時間帯をもう少し長くとして欲しい。先輩や後輩と話せる機会は同窓会の醍醐味です。
- ・89 回生の活躍 感謝です
- ・異なる世代間での話ができてよい。衝突が邪魔で相手の言葉が聞き取りにくかったのは残念。
- ・同じテーブルでも会話が困難で、折角の機会が活かされなかった。
- ・もう少し時間が取れた方がよい。
- ・時間が足りない気がする。
- ・話題が途切れがちとなった。もう一つ、工夫が必要と感じた。
- ・意外に難しいお題でした
- ・時間が足りませんでした。富士見の話ができてうれしく思いました。
- ・時間がもう少し欲しいと思いました。
- ・活発な意見が参考になりまして
- ・音声が悪く、折角の橋爪さんの美声が聴けなかったことは残念
- ・開始時の話題は決めてあったようだが、途中で話が逸れた部分があった。それでも短時間の交流会としては悪くない。（幹事学年を除き）知らない同窓生のグループになることが多かったようだが、その方が面白いし、予期せぬ話を聞くこともできる。
- ・パーティーション越しは少し話しづらかったです。
- ・時間の不足
- ・やはり時間が限られていて自己紹介+アルファ程度だったかと それにコロナの状況下止むを得なかったとはいえパーティーションで他の方の声が聞きとりにくかった 私見ではあるがミニ講演会を削除してグループ交流会に絞ってはどうか 話し合う主題もあまり漠然としたものではなく現状に即した具体的なものにしてみては 例えば ・少子化による学校統合の流れの中で今後の同窓会の在りよう ・経済低成長、物価高、国際関係危機下での生活 とか
- ・不参加
- ・5名のグループでしたが(啓雄くん♂高橋♀50代♀60代♂90代♂)Zoom ならではのメンバーかなと思い、短い時間でしたが貴重だと思いました。

- ・当方の機器準備不備で見る、聞くのみの参加になってしまい、ご迷惑おかけしました
- ・もう少し時間が欲しかったと感じました。
- ・時間が短い。これ以上の時期確保が難しいなら、別企画を考えるべきかと思います。

◆第三部懇親会の感想をお書きください◆

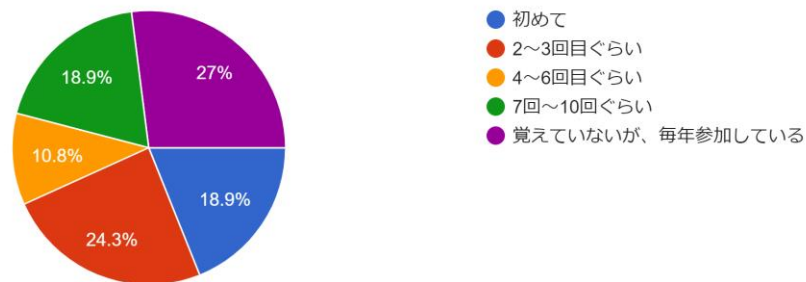
・PR が盛りだくさんでしたが、ここの説明時間を短くしたら、活動を知る機会としてよいですね

- ・このようなご時世なので仕方ありませんが、食事をしながらの懇親会ということであまり会話ができずに残念に思います。 発表が多くて、もっといろんな方と名刺交換などもしたかったです。
- ・コロナ禍なのでこの形式が良いと思います
- ・料理はよかったと思うが、時間が短く忙しかった。
- ・多くの方と交流する場となり、やはりリアル開催の最大の強みと感じた
- ・今回はコロナ禍の中とすることで、仕切りをつけた席での着席形式で、自由に歩き回ることも憚られるような状況でしたが、やはり3年振りに対面できたことは感激でした。時間も十分でしたが、やむを得ぬとは言え、最後に校歌が無いのは一抹の寂しさを禁じ得ませんでした。
- ・幹事の方々 感染予防に対してよく工夫されたと思います お疲れ様でございました感謝ばかりです
- ・リアルは楽しい。
- ・会話が困難なので、ひたすら飲み喰い、、、もったいない。
- ・楽しかった。もっと飲みたかった。
- ・マスクとパーテーションでお話しが難しかった。
- ・久しぶりに多くの同窓生にお会いでき、楽しみました。
- ・清陵だからできる雰囲気があった
- ・マスクと衝立で、声が聞きずらかったが、止む負えないと。 中村同窓会長、小口校長の熱意がこもるご挨拶が印象に残る。諏訪の高校の再編成が進行している状況が分かった。 乾杯の音頭を取られた鈴木さんのお話しは、印象に残る。解散後更にお話を聴けたが、生きることへの執着心。戦前の英語教師にあのような方がおられたことは、初めて聞いた。 会報にも「恩師を尋ねて」欄を新設して欲しい。
- ・乾杯の発声をしてくださった48回生の先輩の話がとてもよかった。リアルならではの。大先輩方の話を聞く会もやってみたくなりました
- ・早くパーテーションを取り払って自由に飲み、食べ、語り合える懇親会を持てるようになれば

- ・ 3 年ぶりに開催出来て大変良かったと思います。
- ・ ここはあのままで良いかと思います。
- ・ リアルの方が話がはずむ

今回の東京清陵同窓会は何回目のご参加ですか？

37 件の回答



今回の同窓会イベントは何を見て（聞いて）参加を決めましたか？

37 件の回答



▲ 1/2 ▼

◆東京清陵会初のハイブリット開催でしたが、どう思われましたか？◆

- ・ 技術的にとても難しい部分があるので大変だったろうと思います。幹事の皆さんの尽力に感謝します。概ねうまくいったと思います。
- ・ ハイブリッド開催良いと思います。
- ・ 良い
- ・ 幹事のみなさん、ご苦労様でした。熱意が伝わりました。今後もハイブリッドだと、全国、海外からも参加でき、続けましょう
- ・ 気軽に参加することもできとても良かったと思います

- ・リアルの良さとリモートの便利さがともに生かされていると思います
- ・会場の PA に癖があった。もう少し慣れればもっとよい開催ができると思います。
- ・今後も毎年継続して欲しい
- ・東京同窓会のリモート講演会・勉強会は内容も濃密で楽しみにしています。
- ・リアルの良さは言うまでもありませんが、オンラインの効用も実感でき素晴らしいものとなりました。初めての試みで、特にオンラインの技術的な面で若干難がありましたが、今回をスタートにノウハウが蓄積されて一層充実したものになっていくものと確信しています。
- ・通信機器など会場に工夫が必要か？オープンスペースや居酒屋貸し切りでもいいかと思ひます
- ・準備が大変かもしれないが、今後もできれば行くと良いでしょう。
- ・技術的に改良の余地はあるでしょうが、ナイスチャレンジだったと思います。
- ・運営の皆様、大変だったと思いますが、お疲れ様でした。
- ・参加出来る可能性が有って良い。会場でリモートを見ていたがグループの方に迷惑をかけて申し訳なかった。
- ・良い方法であると思う。コロナが収束した後でも続けて頂きたい。
- ・多様な参加が可能で続けていくのがよいと思います。
- ・しばらくは、続けてもいいのではないか。
- ・慣れないこともあったでしょうが、まずは成功では。
- ・Zoom の使い方のノウハウは蓄積，継承の必要がありますね。
- ・致し方なし
- ・前述のとおり
- ・懇親会に参加するのでなければ、オンライン参加でも十分である。
- ・休止後とりあえず開催できて良かった。
- ・圏外の者ですが、初めて参加させて頂きました。講演会の内容が素晴らしいので、是非今後も圏外からの参加ありにして、もっと広く宣伝されると良いと思いました。
- ・参加しやすくして良い
- ・映像の配信などに時々不具合があったが全体的には初回としてはよく出来たと思う
- ・課題もいくつかあったでしょうがまずは成功だったかと
- ・初の試みで、現場の方たちは本当に大変だったと思います。参加側としては充実した時間となり、楽しめました。 ありがとうございます。
- ・良いと思う
- ・リアルとオンラインのいいところ取りで、今後も続けていただきたいと思います。
- ・リハーサルはもっと綿密にするべき思ひます。会場音声のトラブルは、おそらく PA のスイッチング一つで避けられたような気がします。

- ・リアルで集まりたい人は、もちろん、都合がつかない方にもオンラインという手段があるという開催方式は、有意義であったと思います。
- ・良かった

今後の同窓会イベント開催形態についてのご希望を教えてください

37 件の回答



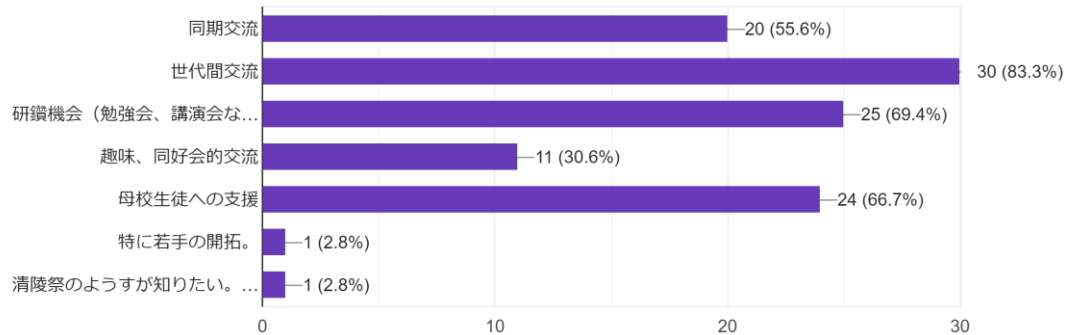
◆上記のようにお答えの理由を教えてください◆

- ・同窓会はハイブリッド、清陵勉強会のようなイベントはオンラインが良いと思います。場所、人数に制限なく、参加者が増えるから。
- ・初参加でしたが、ハイブリッドでオンライン参加可能であることがハードルを下げてくれている、参加してみようかというモチベーションになりました。
- ・海外在住のため online のみ参加可能
- ・対面のコミュニケーションは必要だが、参加できない人は全国・海外からもオンライン参加してほしい
- ・どこからでも参加できるため
- ・利便性が良いから
- ・開催方法がシンプルになる。
- ・参加形式の選択肢は広い方が多くの方が参加できるため
- ・関西支部でも参加が出来て大変勉強になります。
- ・参加者の面からは参加バーが低くなり、企画面からは柔軟性が高まると思います。同窓会を身近に楽しんでほしい。
- ・遠隔地の人も出席できるので
- ・対面を旨としながら、リモートも希望者に可能になると、遠く離れている人も参加できる。
- ・物理的な距離を超えての交流の機会が楽しめます。

- ・ライブで見た方が迫力を感じるイベントがある一方で、オンラインの方が参加のハードルが下がる場合もある。
- ・これからは多様性が求められる。参加者が増える。
- ・遠隔地からも参加することができる。
- ・時間や場所にとらわれないので
- ・校歌を歌うには、対面でないと。
- ・諸事情で会場に来ることができない方々にはなかなか雰囲気を含めた状況を伝えることが難しかったが、より多くの同窓生に同窓生の活動を知らせる良い手法。
- ・いつも対面出席できるとは限らないから、
- ・人との交流ができること。席が離れていても様子がわかる。これが最後の出会いかと思う方がいる。
- ・オンラインなら会場から遠い場所からも自由に参加できる。対面なら懇親会にも参加できる。
- ・交流を考えるとリアルに勝るものはありません。講演はむしろリモートのほうがどこからでも参加できるし、聞くのが中心なので会場でなくてもいいと思うので、リアル同窓会のほうをもっと交流中心にしてしまってもいいのかも。
- ・遠くから、また急用諸用のあるヒトにも参加しやすい。
- ・なんと言っても、対面が同窓会の醍醐味ですが、どうしても時間的、距離的に参加が難しい同窓生もいらっしゃると思います。また、リアルでは気後れして出席しにくくなっている方にも、参加の機会を作る良い機会となるのではないかと思います。
- ・対面が望ましいが東京清陵会の活動を他地域・海外にまで広げる上ではオンラインにも意味がある 幹事の負担にならないような、また進行の妨げにならない程度にオンラインも活用していければ
- ・大変だと思いますが、両方やって頂くのは有難いです。
- ・時代に合っている 対面の人数は多い方が好ましい
- ・オンラインでないと参加が難しい方もいると思うので。
- ・他の同期に今回のイベントを案内する中で、同期の活躍は見てみたい聞いてみたいという人は、それなりにいるが、グループ交流会・懇親会となるとちょっと抵抗がありそうというケースが見られました。とはいえ、同期会、学年同窓会の中で、ミニ講演会などを行うのは敷居も高く、やはり、こういう機会でないと、同期の活躍を目にすることは、なかなかできないと考えました。そういう点も考慮して、対面、オンラインの使い分けを検討していてもいいかと思いました。
- ・より強いつながりが感じられる

同窓会活動全般について伺います。同窓会に期待する事？（複数回答可）

36 件の回答



◆同窓会活動全般についてのご要望、ご意見、その他何でもご自由にお書きください◆

- ・若手・中堅 30-40 歳世代が参加してもらおう工夫をしましょう
- ・89 回生の方が、いろんな工夫をされて当日までを創られてきたことがよく伝わりました。ありがとうございます。
- ・特にありません
- ・若い人も参加しやすい交流イベントを増やしてはどうでしょう。
- ・幹事学年の方は、本当にお疲れ様でした。おかげで大変楽しい時間を頂きました。
- ・コロナ禍の中、同窓会活動が停滞しています。リモート活用の必要性を痛感します。
- ・これからの人生 100 年時代、人生の大変多感な時に故郷の同じ学びやで過ごした繋がりの東京清陵会が、その目的としている「懇親・交流」「研鑽」「母校生徒支援」の活動を通じて、我々の人生を幸せに豊かにしてくれるコミュニティーの一つたりうる、と強く思うところです。
- ・アルカディアでなく もっとオープンにできると新しいメンバーも参加いただけるかと思います
- ・今後、もし、ハイブリッド開催を常態化する場合、リモート準備・実施に助太刀してもらえる慣れた人を、幹事年以外の学年にも協力依頼・募集を出したら如何でしょうか？
- ・幹事団の皆様、ご苦労様でした。
- ・参加は敷居が高いが、慣れると新しい気づきが有り面白い。
- ・幹事学年、関係者の皆さま、お疲れ様でした。ありがとうございました。
- ・コロナもあり、多くの活動が参加者が少なく停滞気味。何とか盛り返したい。

- ・千葉市に住んでいたも、諏訪の状況をもっと知りたい。 訃報欄で先輩、同期、後輩が亡くなられたことを知り、残念に思った。「ライフシフト倶楽部」で沢山の紹介を期待する。
- ・同窓会に参加すると、いつも新しい人との出会いや触発される話題などを提供してもらえます。なかなか貴重な会だと思うので、もっとこの良さを知ってほしいと思います。
- ・幹事の方々、おつかれさまでございました。
- ・今年も最高齢のオンライン参加だったと思いますが、今後も高齢のためリアル会場への参加は無理と思います。ただ校歌と一緒に合唱する機会がないのが残念です。
- ・幹事学年の皆さんの準備等裏方活動に感謝 このバトンを次の世代に繋げていただけるよう
- ・他校から清陵って仲良くっていいねと言われます。同窓会活動が活発だからだと思います。
- ・オンラインで通信が途切れることが何回もあった（当方P C原因かも？）
- ・89 回生の皆さん、大変ご苦労さまでした。 90 回生のサポートを宜しくお願いします。
- ・特にございません。
- ・同窓会の中では、まだまだ自分たちも若手だと思い知らされた一方、さらに若手の方、東京に出てきている学生たちを支援する活動などもできれば、更に若い人を取り込めるのではないかと思います。

☆ご協力ありがとうございました。お寄せいただきました温かいお言葉やご指摘など、全ての内容が参考になり幹事一同大変感謝しております。

今後とも東京清陵会のイベントにもぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。